



秋の期間はとても短く、一気に冬になった気が致します。毎年思いますがもう年末！緊急事態宣言がやっと明けたのに、3回目のワクチンのこと、オミクロン変異株など出てきて、またかと落胆してしまいますね。

さて、後援会では去る11/20（土）に第2回幹事会をZoomで開催しました。上半期の収支状況、監査結果報告、各ブロックでの活動報告、質疑応答など役員が集まり、お互いのブロックの状況を確認し合い終了しております。

今号では、北海道ブロックからホットな情報が届いていますので、それをお届けします。運営委員の熱意とご会いただいた皆様へ感謝しつつ、当時の状況をお伝えできればと思います。さらに、前々号から続けております、後援会入会者数100%を突破した鳥取県と奈良県の取り組みを今号で締めくくりとして、要旨にてご紹介いたします。

☆☆北海道ブロックからの活動報告（名寄市）☆☆

12月7日（火）に北海道名寄市で開催されました道北ブロック（上北聴覚障害者協会及び各名寄手話サークル）の例会で、北海道ブロック（大内・松原・国沢の3人）が後援会学習会又は入会申し込み受付を設けました。

設立してから現在までのその経緯及び今後の運動の取り組みについて、後援会（PP）やスライド資料を配布しながら、参加者に入会を呼びかけました。大内運営委員のオーラと力強い呼びかけが功を奏し、人々が吸い寄せられるように集まってきます。立ち寄って頂いた皆様、後援会に10数名の入会して下さいました。ありがとうございました。（北海道ブロック運営委員一同）



☆☆後援会活動の取り組み③【公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会】要旨☆☆

鳥取県では手話言語条例を通して、手話通訳のニーズが大変高まりました。手話奉仕員をはじめ、手話通訳者の育成に努めていますが、人材育成に向けた必要な技術だけでなく、手話言語そのものがもつ素晴らしさを伝えてくださる全国手話研修センターの存在が大きいです。

当協会役員が先頭に後援会に加入し、専門部役員、各圏域のろうあ協会役員に全国手話研修センターの存在、必要性を説明しながら加入を促しています。また、当協会の「とり聴協新聞」をはじめ、鳥取県ろうあ者大会などの行事に後援会のPRをし、工夫しています。当協会・全通研鳥取支部・鳥サ連・鳥士協会の4団体による会議が定期的に行われる際に、後援会会員加入の協力を呼び掛けています。

きこえる会員が多い理由として、全通研鳥取支部の力が大きいです。全通研鳥取支部では、事務局だより・資料集で「後援会NEWS」を掲載し、2月頃から次年度の全通研会員の申し込み・継続手続きと併せて、後援会の申込を同時に設けてご登録いただいています。

☆☆後援会活動の取り組み④【一般社団法人奈良県聴覚障害者協会】要旨☆☆

奈良では、後援会がスタートして以来、毎年目標数を突破しています。できるだけ年度の前半には目標数を突破するように心がけ、奈通研と情報共有しながら進めています。

弊協会は色々な行事、総会の時にまずはその担当を決めて、呼びかけ対策の準備をしておき、前年度のリストをチェックし、継続入会をするよう声を掛け、新規の方には対話しながら説明をし、理解を頂いて入会してもらっています。奈聴協機関紙「ろうあ大和」にも掲載しています。

奈通研は、県登録通訳者研修会や開催行事での呼び掛けが多いです。担当を細かく決めることで、関わる人も多くなり、漏れおちも防ぐことができ、広く呼び掛けができています。

目標数を突破してきている理由を改めて考えてみると、手話研修センターが設立された経緯や必要性などを折に触れ説明してきたことにあると思います。研修センターに直接行く機会は少ないですが、奉仕員や通訳者の養成講座には通った人が大半です。実は関わりがあると、身近に感じてもらえるような呼びかけ方法に効果がありました。また、協会と支部が共に普及活動をしていることも大きいと思います。お互いに助け合いながらできていることが目標数突破につながっています。

入会状況(2021年11月末現在)

	都道府県	合計	ろう者	聞こえる人	目標	進捗
北海道 東北	北海道	188	80	108	510	36.9%
	青森県	61	35	26	140	43.6%
	岩手県	18	11	7	100	18.0%
	宮城県	2	0	2	160	1.3%
	秋田県	28	11	17	70	40.0%
	山形県	18	15	3	90	20.0%
	福島県	159	81	78	200	79.5%
計	286	153	133	760	37.6%	
関東	茨城県	10	9	1	130	7.7%
	栃木県	85	51	34	160	53.1%
	群馬県	70	57	13	200	35.0%
	埼玉県	90	37	53	610	14.8%
	千葉県	140	43	97	280	50.0%
	東京都	72	48	24	750	9.6%
	神奈川県	37	19	18	390	9.5%
	山梨県	92	46	46	100	92.0%
	計	596	310	286	2,620	22.7%
	北信越	新潟県	27	4	23	140
長野県		16	2	14	170	9.4%
富山県		63	22	41	120	52.5%
石川県		41	13	28	160	25.6%
福井県		13	7	6	60	21.7%
計	160	48	112	650	24.6%	
東海	岐阜県	44	9	35	150	29.3%
	静岡県	231	104	127	340	67.9%
	愛知県	127	57	70	520	24.4%
	三重県	51	28	23	190	26.8%
計	453	198	255	1,200	37.8%	
近畿	滋賀県	34	10	24	170	20.0%
	京都府	149	40	109	330	45.2%
	大阪府	192	137	55	750	25.6%
	兵庫県	99	53	46	430	23.0%
	奈良県	157	80	77	140	112.1%
	和歌山県	74	55	19	130	56.9%
計	705	375	330	1,950	36.2%	
中国	鳥取県	92	22	70	60	153.3%
	島根県	20	7	13	70	28.6%
	岡山県	64	22	42	190	33.7%
	広島県	197	78	119	280	70.4%
	山口県	37	1	36	110	33.6%
計	410	130	280	710	57.7%	
四国	徳島県	18	3	15	40	45.0%
	香川県	56	21	35	100	56.0%
	愛媛県	66	3	63	120	55.0%
	高知県	61	27	34	90	67.8%
計	201	54	147	350	57.4%	
九州	福岡県	40	8	32	450	8.9%
	佐賀県	11	1	10	50	22.0%
	長崎県	63	14	49	190	33.2%
	熊本県	41	8	33	140	29.3%
	大分県	15	0	15	160	9.4%
	宮崎県	4	2	2	100	4.0%
	鹿児島県	42	24	18	80	52.5%
	沖縄県	2	0	2	80	2.5%
	計	218	57	161	1,250	17.4%
合計	3,217	1,405	1,812	10,000	32.2%	

2021年度これまでの研修センターの様子

昨年はコロナ感染症が拡大し、府県を跨ぐ移動が出来ず、集合研修会が開けないという研修センターの事業継続が難しい状況でした。しかし、コロナ前にWEBシステムを作っていたため、学習方法を変え、ご自分の家で勉強してもらうシステムに急遽変更しました。これにより、土試験対策研修会では、昨年365人の受講者が、今年はさらに増え488人が受講。通訳者現任研修も昨年386人でしたが、今年は477人が受講しています。全体的にWEB研修に切り替えることによって受講者が増えました。そういう意味ではコロナをきっかけに研修会や勉強方法の幅が広がったと思っています。



今年の重点事業としては厚労省委託の令和3年度障害者総合福祉推進事業です。事業の内容は、全国の市町村または都道府県での手話奉仕員養成講習会、通訳者の養成状況のアンケートを1,800の自治体に送っています。また、全国の登録手話通訳者の実態調査については、5,000人の通訳者が活動していると推定していますが、こちらアンケート調査を初めて送り、どちらも3月の終わりには集約ができ、日本の手話通訳者制度や登録手話通訳者の状況について公表できるだろうと思っています。

検定試験についても全国の皆様の御支援によりなんとか成功しました。しかしコロナの関係で会場の定員を1/2に減らすなど、非常に困難な状況です。コロナ前は受験者10,000人を超えていましたが、今年は約4,300人と半分以下に減っています。来年2月にはWEB試験を実施しますが、合わせても受験者6,000~7,000人くらいを見込んでいます。



10月末の収支状況は、法人全体として、収入約1億8,300万円。支出は約1億5,800万円で、現時点では2,500万円残っていますが、今後の支出状況では赤字の心配があります。今は何とか持ちこたえている状況です。皆様にはこれからもいろいろご支援を頂きたいと思っております。



皆様本年も応援ありがとうございました。2021年も残すところ僅かとなりました。後援会事務局は12/29~1/3までお休みを頂戴いたします。昨年よりは行動の範囲が増え、また来年も皆様にお会いできることを心より願っております。どうぞ、良い新年をお迎えください。(後援会事務局)

〒616-8372

京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3番地の4
社会福祉法人全国手話研修センター後援会
TEL: 075-873-2646 FAX: 075-873-2647